

# Kumenan Press



久米南町立久米南中学校  
校長室だより

No.43 2018.12.13

## 『共に生きる心』の育成

### 誕生寺支援学校との交流学習でめざすもの

誕生寺支援学校の『みんなの作品展』(11/30~12/1 開催)に本校の作品を出展して、本年度の活動を終えた「誕生寺支援学校との交流会」。

その始まりは、昭和 56 年にさかのぼり、「交歓会(当時)」や「作品交流」は、当初からずっと続いているものです。さらに当時は、プール学習、運動会、遠足など数々の行事を一緒に行い、両校が協力して交流の推進に力を注いでいたという記録が残っています。

現在、活動の場は「交流会」と「作品交流」に精選されていますが、「障害の有無に関係なく全ての子どもたちの人権が尊重され、共に幸せに生きることが出来る社会の実現を目指す」という願いは当時から連綿と受け継がれ、交流会(交流学習)は本校における人権学習の核となる取組となっています。

先日、本校のこの取組を県内の研究会で発表する機会があり、他校の先生方から次のような感想をいただきました。様々な教育課題に対応した学習が次々と求められる中、今後は質の向上に重点をおいた内容改善を検討し、よりよい形でこの交流学習を続けていきたいと考えています。



本年度も、誕生寺支援学校の『みんなの作品展』に本校生徒の作品を出展しました。



### 平成30年度岡山県中学校教育研究会 人権教育部会研究発表大会アンケートより

支援学校との交流について、中学生が「教えてもらう」体験を取り入れるなど、双方向で、「～してあげる」とならない交流ですばらしいと思いました。支援学校の先生による出前授業も有効な手立てで、とても参考になりました。

支援学校との交流で生徒が成長していく様子。自分たちも支援学校の生徒も同じ存在として受け止めていることに感動しました。「別の存在」ととらえている生徒たちに伝えられる方法を考えていかなければならないと思われました。

長年実践されていることについて話されており、取組が学校全体で組織的に行われていて素晴らしい。

支援学校との交流は、過去の差別の歴史を振り返ってみても、非常に意義深いと思いました。

★★★★★ A cheerful greeting with a smile is connected to peace. ★★★★★

※ 自ら学び考える心豊かで活力ある生徒の育成 ※ 笑顔と意欲にあふれ活力ある学校づくり ※